

## 【活動日記】

グループ 交流事業

坂巻宗男

記

活動日時：平成26年11月22日（土）	天気：晴れ
活動場所：日暮会場～根戸城址	
活動内容：そば祭り	
参加者数：116名	活動区分：合同

### 活動概要：

11月22日、恒例のそば祭りが盛大に開催されました！参加者数は116名と過去最高に迫る勢いです。大人から小さな子供までが参加し、和気あいあいとソバ打ちが行われました。

参加者はA班、B班、スタッフ班の3班に分かれ、A班、B班はそれぞれソバ打ちと焼き芋・そばちょこ作りに分かれます。スタッフ班は、ソバ打ちの先生、トン汁づくり、受付、焼き芋当番などなど裏方に回ります。ソバ打ちは、トラストが誇るソバ打ち同好会の皆さんが先生となり、5つの台で行われます。7名～8名の参加者が台を囲み、熱心に先生の教えを受け、混ぜる、捏ねる、伸ばす、切るの工程を進めていきます。始めてからおよそ1時間が過ぎると茹で立てのソバが各台に並びます。時にはうどんのような、すいとんのような太さもありますが、まぎれもない「手打ちそば」です。どの台からも「おいしい」「うまい」の声が聞こえてきます。

さらに今年は新兵器、「手動式ソバ打ち機」が登場し、10割そばを堪能することができました。

焼き芋組は、根戸城址にて竹炭を使った焼き芋をほおぼりながら、そばちょこ作りです。これは事前に切っておいた竹の器にやすりで磨きをかける単純な作業ですが、参加者は修道者のように黙々と磨きに専念します。根戸城址でみんなが一心にやすりがけをしている姿は、「手賀沼トラスト教」の夜明けを感じさせました。

二つの組がソバ打ちを終えた後は、乾杯をしてトン汁やお赤飯を食べました。女性会員からは、ソバ豆腐やソバ羊羹、ソバせんべいなどなどの新たな作品も振る舞われ、今後のメニュー開発に期待が寄せられました。小春日和の穏やかな一日、楽しいたのしいそば祭りとなりました。

皆さん、来月は餅つき大会です。そば祭りに来た人も来られなかった人も大勢でご参加ください！



